イノッチファームでシェアリングネイチャー　ＮＯ67　2020.6.25

〈キキョウ咲く〉

「好きな花は？」と聞かれたら躊躇なく（あっ、この言葉最近よく使われていて何となく薄っぺらに感じてしまう）“キキョウ”と答える。どこが好きかと問われても、確とした根拠はない。しいて言えば“色”かもしれないが、似たような色の花はいくらでもある。理由はどうでもいい、好きなものは好きなのだ。そのキキョウが畑で咲き出した。まだ一輪だが、その存在は際立つ。昔は吉凶を占う花として使われていたということで、吉凶から桔梗へ転じたらしい。花弁の頂点を結べば見事な正五角形となる。蕾の段階で見るとその精巧さが分かる。それにしてもこの蕾、開く時に“ポンッ”と音がすると言われているが、本当だろうか？順番からすると五角形の中心が割れたのちに筋に沿って少しずつ切れ込みが入っていくのだろうと想像できるのだが、果たして真偽のほどは？

秋の七草に数えられるキキョウ、梅雨空に咲く一服の清涼剤、そし畑の妖精！